

模擬人工衛星 打ち上げ実習 中日本航空専門学校 関市迫間の中日本航 空専門学校が4 日、模擬人工衛星の打 ち上げ実習を行った。



勢いよく水を吹き出し、飛
び出すロケット＝関市迫
間、中日本航空専門学校

ペットボトルロケット
の原理で作られたロケ
ットは、水しぶきを上
げて空に舞い上がっ
た。

航空生産科の授業
「宇宙工学特論」の一
環で行われ、3年生約
50人が参加した。4人
一班で1本、10本余り
のロケットと「衛星」
を作った。衛星は、ペ
ットボトルの中に基板
や小型カメラを搭載す
る仕組みで、自動で分

離できる構造にした。

学生たちがポンプで
ロケットに空気を注入
すると、ロケットは次
々と水を吹き出した。

風の影響で飛ばなかつ
たり、水平方向に飛ん
でしまつなど失敗する
ケースが多かった。う
まくいったロケットは
10〜20mの高さまで飛
び、無事衛星を分離し
て、パラシュートで降
下させた学生たちは歓
声を上げた。

今後は高度を上げる
実習を行う予定。

(田島豪人)